



静岡県立掛川特別支援学校
校訓「元気 笑顔 夢の実現」
学校教育目標

「いきいき学び 地域と共に よりよく生きる人を育てる」

静岡県立掛川特別支援学校長 山崎 かおる

掛川特別支援学校ホームページを訪問してくださり、ありがとうございます。

掛川市の「希望の丘」に建つ本校は福祉エリアの一角にある学校です。本校の校舎・体育館は、木のぬくもりのある県産材を使用しており、温かい雰囲気が学校全体を包んでいます。学校の正門前には地域の方々が育ててくださっている花壇があり、学校のシンボルとなって季節の花々が児童生徒を迎えてくれています。

本校は、平成27年4月に開校し、令和8年度は開校12年目となります。昨年度は開校10周年を迎え、記念式典を開催することができました。この10年間の歩みを振り返り、改めて保護者の皆様や地域の方々など、多くの方々の御支援があって10周年を迎えられたことを実感いたしました。これまでの御支援に深く感謝するとともに、本校の教育活動をさらに充実、発展させ、社会の中で豊かに生きる児童生徒を育てていきたいという決意を新たにいたしました。今年度は、本校にとって、新たな章の幕開けとなります。これまでの教育活動の積み重ねを大切にしながら、この先の10年、20年を見据えて、地域に貢献できる学校、地域と共に歩む学校を目指し取り組んでいきたいと考えています。

そして、本校の校訓「元気 笑顔 夢の実現」を合言葉に、『「元気」とは、命の大切さを基本とし、楽しい学校生活の中で、心身ともに健康な生活を送ること。「笑顔」とは、日々の学校生活が学習面・生活面で満たされ、人・もの・ことに主体的に関わること。「夢の実現」とは、日々の教育を明日につなげ、卒業後に自立した豊かな生活を送れるようにすること。』を踏まえながら、教職員一丸となって学校づくりに取り組んでいきたいと考えています。今年度も、学校教育目標である「いきいき学び 地域と共に よりよく生きる人を育てる」を踏まえ、すべての人が地域の中で自分らしく生活できる「共生社会」の推進に貢献できる学校、地域と連携し地域に愛される学校を目指していきたいと考えています。保護者の皆様や地域の方々との連携し、児童生徒一人一人が将来それぞれの地域で、自分らしく豊かに暮らすという願いが実現できるよう、児童生徒の可能性を信じ、一人一人の成長を促す教育活動に取り組んでいきたいと思ひます。

多くの皆さんに本校の教育方針を御理解いただき、これまで同様、本校の応援団として温かい御支援と御理解、御協力をいただけますよう、どうぞよろしくお願ひいたします。

